

## 6 . ふくろめねじに対する最小はめ合い長さ

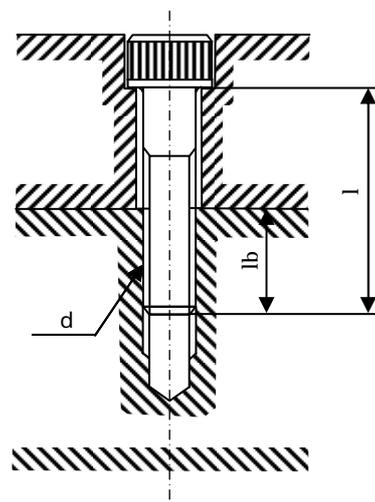
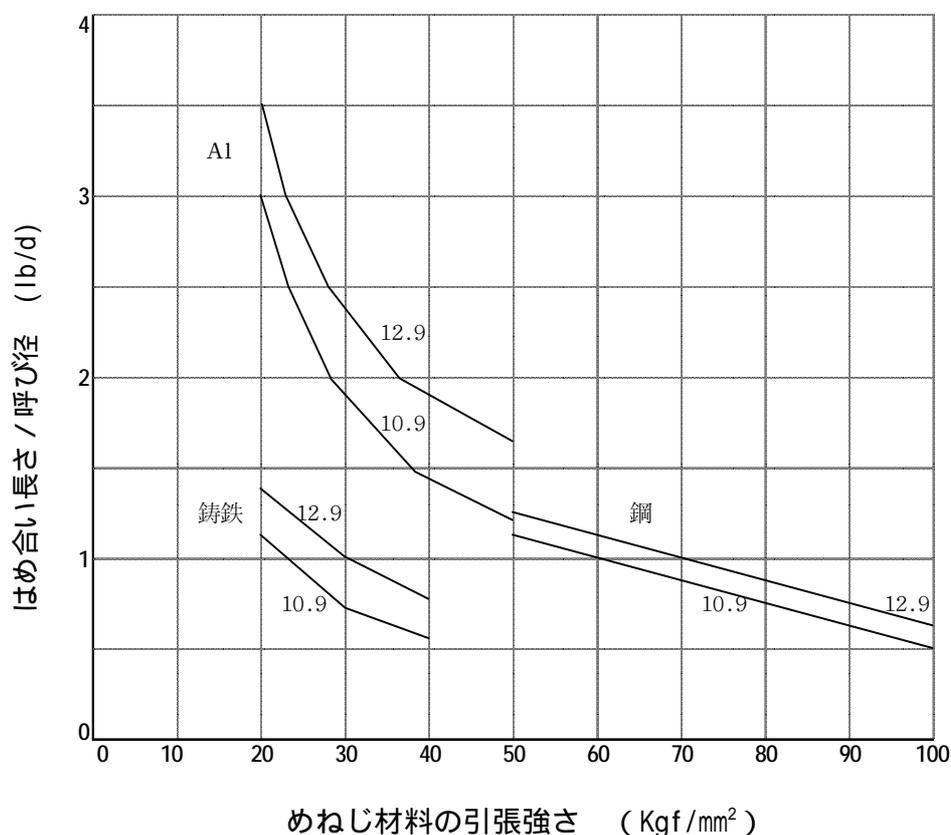
六角穴付きボルトはふくろめねじに使用することが多いことから、ボルトの強度とめねじ材料の種類により、はめ合い長さを十分に確保する必要があります。

めねじ材料の種類によっては、はめ合い長さが短いと、ねじ部に応力集中が起きたり、ねじ山のせん断破壊（通称：抜け）を生じることがよくあります。

そこで、図6 - 1に並目ねじの場合のめねじ材料と最小はめ合い長さの推奨値を示しました。

なお、ISO、JISでは、原則としてボルトとナットは、同一呼び強度を組み合わせることを推奨しております。

図6 - 1 ふくろめねじに対する最小はめ合い長さ  
(並目ねじの場合)



(注) 細目ねじの場合は  
左図の値より、約  
20%短くてよい。